

女性社長比率は 7.9%

前年から 0.7 ポイント改善も全国平均を下回る

福島県・「女性社長」分析調査(2025 年)



本件照会先

神尾 友勝(支店長)
帝国データバンク
郡山支店
TEL 024-923-2442(直通)
FAX 024-922-2669

発表日

2025/12/12

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

政府は、女性管理職比率 30%といった目標を設定するなど、社会全体で女性の活躍が求められている。単純に労働力の不足を補うといった意味ではなく、優秀な人材を確保し、多様な視点を取り入れることで企業の生産性、競争力を高め、持続的成長に繋げることが重要視されている。このように社会全体でも女性の活躍に注目が集まっているなか、帝国データバンク郡山支店では、自社データベースをもとに、県内を本店として女性が社長を務める企業について分析を行った。

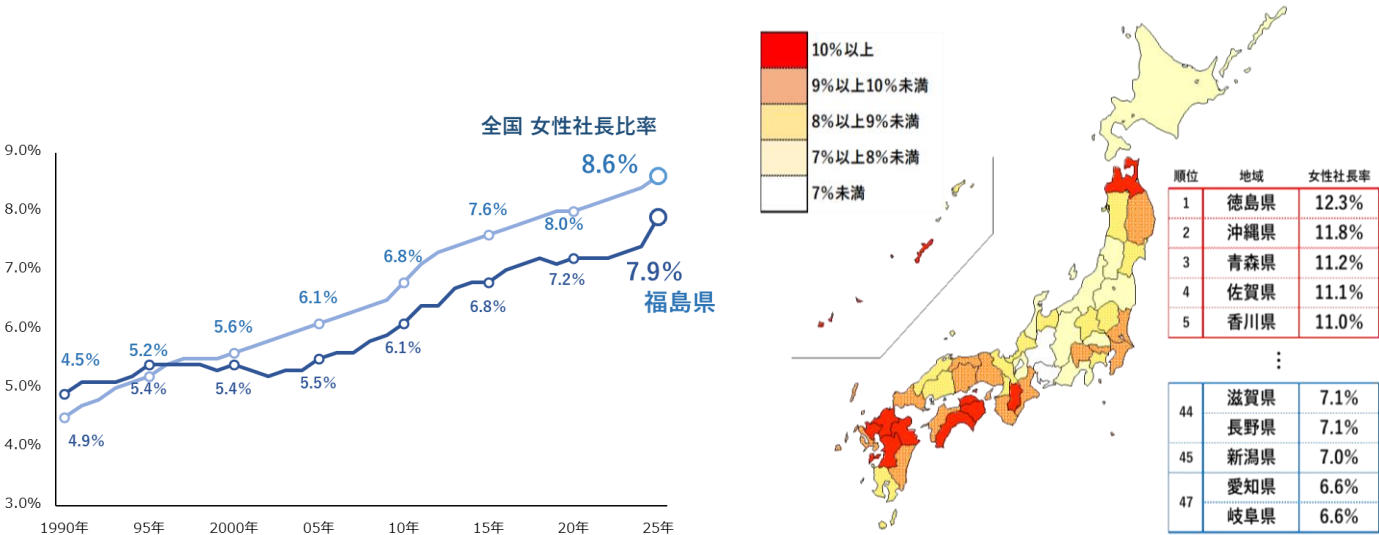
※帝国データバンク郡山支店は自社データベースをもとに、県内約 2 万 3000 社の事業会社を対象に女性が社長(代表)を務める企業について分析を行った。集計対象は「株式会社」「有限会社」「合同会社」「合名会社」「合資会社」

県内企業の女性社長比率は 7.9%、全国を下回る

2025年10月時点における女性社長の比率は 7.9%であり、前年から0.7ポイント上昇した。1990年は4.5%、2000年は5.4%、2010年は6.1%、2015年が6.8%、2020年が7.2%と推移してきているが、全国平均の8.6%を下回る状況にある。

(左) 女性社長比率(1990-2025 年)

(右) 都道府県別



女性社長は「75-79 歳」が 14.1%で最多

女性社長の年代構成比でみると、最も割合が高いのは「75-79歳」(14.1%)だった。以下「70-74歳」(13.5%)、「65-69歳」(13.4%)と続いている。福島県の社長平均年齢は61.5歳と過去最高を更新しており(2025年5月23日発表、福島県「社長年齢」分析調査(2024年))、社長の平均年齢同様引き続き女性社長の高齢化も進んでいる状況が認められる。

年代構成比

年代別	※単位は%、()は全国比				
	1995年	2005年	2015年	2020年	2025年
30歳未満	0.0 (△0.5)	0.1 (△0.3)	0.2 (△0.1)	0.1 (△0.1)	0.1 (△0.2)
30-34歳	0.9 (△0.6)	1.5 (+0.0)	1.2 (+0.1)	0.2 (△0.7)	1.0 (+0.1)
35-39歳	2.3 (△1.0)	1.2 (△1.7)	1.8 (△0.9)	2.5 (+0.1)	1.2 (△1.1)
40-44歳	5.4 (△0.4)	3.2 (△2.3)	5.2 (△0.3)	2.6 (△2.0)	4.5 (△0.1)
45-49歳	13.7 (△0.3)	6.6 (△1.0)	7.4 (△0.4)	7.2 (△0.9)	5.3 (△2.3)
50-54歳	16.0 (+0.7)	14.3 (+2.6)	9.3 (△1.3)	10.5 (+0.2)	11.4 (+0.0)
55-59歳	17.2 (+0.8)	19.9 (△0.1)	11.5 (△0.6)	11.4 (△1.2)	12.7 (△0.3)
60-64歳	14.3 (△1.4)	16.8 (+0.0)	17.1 (+2.5)	13.6 (+0.6)	12.9 (△0.7)
65-69歳	12.8 (+0.8)	14.9 (+2.1)	19.2 (+0.8)	17.2 (+3.5)	13.4 (+0.9)
70-74歳	9.4 (+1.3)	8.9 (△0.7)	11.0 (△0.7)	16.8 (+1.1)	13.5 (+1.4)
75-79歳	4.8 (+0.7)	6.6 (+0.3)	7.3 (△0.1)	8.1 (△1.0)	14.1 (+2.7)
80歳以上	3.2 (△0.1)	6.0 (+1.0)	8.8 (+1.0)	9.8 (+0.5)	9.8 (△0.5)

「不動産」が 18.2%でトップ、BtoC業種も上位

業種別に女性社長の比率をみると、「不動産」(18.2%)がトップであり、1990年から10.1ポイント上昇し、上昇幅も全10業種中最大であった。以下、「サービス」(12.3%)、「小売」(9.8%)と続き、多額の初期投資が必要とされない、比較的参入障壁の低いB to C業種で女性社長比率が高くなっている。

業種別推移

業種別	1990年 (35年前)	2000年 (25年前)	2010年 (15年前)	2015年 (10年前)	2020年 (5年前)	2024年 (前年)	(%)	(pt)	
							2025年 現在	対35年前 増減	対前年 増減
建設	3.5	3.4	3.7	4.2	4.6	4.6	4.7	+1.2	+0.1
製造	3.7	3.6	3.9	4.6	5.2	4.9	5.2	+1.5	+0.3
卸売	4.5	5.4	5.9	6.1	6.9	7.9	8.1	+3.6	+0.2
小売	6.3	7.4	8.2	9.3	9.8	9.4	9.8	+3.5	+0.4
運輸・通信	3.3	3.1	6.9	7.2	7.1	6.9	6.5	+3.2	▲ 0.4
サービス	8.1	8.8	9.0	9.7	9.5	10.1	12.3	+4.2	+2.2
不動産	8.1	12.6	15.6	15.7	17.9	17.8	18.2	+10.1	+0.4
農林水産	0.9	3.8	5.6	6.2	3.0	5.4	4.8	+3.9	▲ 0.6
鉱業	1.3	3.0			6.3	10.0	7.4	+6.1	▲ 2.6
金融・保険	3.6		4.5	5.8	5.8	5.9	6.0	+2.4	+0.1

まとめ

本県における女性社長比率は7.9%と前年から0.7ポイント上昇し、調査を開始して以降で一番高い水準となった。先代社長の高齢化や後継者難などの様々な経営事情から経営を引き継ぐといった、やや受動的な要因によって女性社長が誕生するケースが多いことが背景にある。一方で、こうして就任した女性経営者が、長年にわたり企業を存続させ、第一線で活躍していることも大きな要因と捉えることができる。

全国的女性社長比率は8.6%で、5年連続の上昇となり、過去最高は更新したものの、依然として1割を下回る水準にとどまっている。この先、生産労働人口の減少が続くなか、企業経営に関して女性の活躍の場を広げることは重要であり、地域活性化のためにも女性創業者を増やすための支援などの重要性も増していくとみられる。